2026年度 「民間育英団体」・「地方公共団体」の 奨学金募集一覧　（11月18日）

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 →→ URL

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 →→ URL

民間奨学金申請要領　返還支援事業

〇募集要項の請求先について
「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

奨学金種別	奨　学　団　体　等	必　　要　　資　　格	他奨学金との重複	対 象 学 年	金　　額	給付・貸与の別	募 集 人 員（全国で）	募集要項の＜請 求 先＞	申請書類の＜提 出 先＞	提出期限
直接応募型	2027年度 公益財団法人 日本通運交通遺児等支援奨学金	以下のA～Dの要件をすべて満たす方 A.交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故等により重度の心身障害（＊1）を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。（＊2） （＊1）保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。（心身障害等の原因が交通事故であることが条件） 1.障害者手帳1～4級 2.精神障害者手帳1～3級 3.自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の1～7級 （＊2）学生本人の場合は上記（＊1）を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象者となります。 B.2027年4月1日現在で、18歳以上25歳以下の方。（高等学校在学中の予約採用は行っていないため、高校3年生の方は大学入学後、4月に本人から申請が必要） C.経済的に修学が困難であると認められる方　（以下3の応募基準を満たす方　）	可	学部生	月額：3万円 （給付期間：最短修業年限）	給付	20名	日本通運交通遺児等支援奨学金	公益財団法人 日本通運育英会 事務局	**2027年 4月1日（木）～ 5月15日（土）事務局必着**
推薦枠型	令和9年度 JEES・仙石知子SEWS奨学金	海外留学のための奨学金です。学内のみの周知に限定されているため、以下moodleへログインして募集要項等を確認してください。 https://lms-m41.mie-u.ac.jp/course/view.php?id=3917						大学 （学生支援チーム）	大学 （学生支援チーム）	**12月11日（金）**
直接応募型	2027年度 公益財団法人　蔵人記念財団	次の各号のすべてに該当する者 (1)応募時点において日本国籍を有している者 (2)経済的に恵まれず、修学が困難な者＊ (3)親権者（又は未成年後見人）等による保証人の同意を得ている者 (4)本人及び生計を一にする家族が暴力団、暴力団関連企業、総会屋もしくはこれらに準ずる 者又はその構成員ではない者 (5)農学部、畜産学部、水産学部、栄養学部及びそれらに準ずる学部・学科 （獣医学は除く）に在籍している者 *世帯年収が、目安として400万円以下（税込み）であること （兄弟姉妹多数など他の経済的理由で修学が難しい方も対象となる場合もあり）	記載なし	学部1年生	月額：4万円 （給付期間：1年間） 【2027年4月～】 但し、財団の審査を経て、原則 として最短修業年限まで延長	給付	12名	公益財団法人蔵人記念財団	公益財団法人 蔵人記念財団	**1月31日 （当日消印有効）**
直接応募型	社会福祉法人　さぽうと21 2027年度 坪井一郎・仁子学生プログラム（坪井基金） 「学生支援プログラム」	①日本に定住する外国にルーツを持つ学生で、以下のaまたはbに該当する方 a）難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b)原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ・既に日本国籍になった方も含む ・在留資格が「留学」の方は対象外 ＊主に理系の方を優先（専攻分野の指定なし） ＊大学院については、修士課程優先	可	2027年4月に大学3年生以上または、大学院在籍/進学見込みの方	大学院生：72～120万円/年 大学生：60～100万円/年	給付	20名程度	学生支援プログラム（坪井基金）	学生支援プログラム（坪井基金）	**11月20日（金） （応募書類必着）**
直接応募型	2026年度給付型奨学金 一般財団法人　荒井芳男記念財団	(1)2026年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者 学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系に限ること (2)2026年4月1日現在で23歳以下である者 (3)2026年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 (4)最短修業年限にて卒業の見込みがある者	可	工学部生 （機械系、工学系、化学系、電気系に限る）	年間20万円	給付	35名程度	一般財団法人 荒井芳男記念財団	一般財団法人 荒井芳男記念財団	**12月16日（金） （当日消印有効）**
直接応募型	2027年度 一般財団法人TCS奨学会	（1）日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 （2）学部、修士課程に2026年度に在学しており2027年4月時点で学部2～4年生 又は修士課程1,2年生に進学・進級見込みであること。 （3）最短修業年限で卒業見込みであること。 （4）修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績）が3.3以上であること。 （5）学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って大学等における学習意欲を有していることが確認できること。 （6）本財団が企画する行事（懇親会）への参加に協力することができること。 ＊世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はないが審査基準事項の一部となる。	可	2027年年度に在学しており学部2年～4年生または、大学院1～2年生に進級見込みであること（2027年4月時点）	60万円（月額5万円） 支給期間：2027年4月～2028年3月までの1年間	給付	大学2年生～4年生（15名程度） 大学院1・2年生（15名程度）	一般財団法人 TCS奨学会	一般財団法人 TCS奨学会	**11月27日（金） （応募書類必着）**
直接応募型	一般財団法人MIRAIASU財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの（例：政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科）	可	学部生　3年生	年間48万円 （令和9年1月下旬に年額を一括給付） 給付期間：2年間	給付	10名	MIRAIASU育英財団	一般財団法人 MIRAIASU育英財団	**10月1日（木）～ 11月30日（月） （応募書類必着）**

奨学金種別	奨　学　団　体　等	必　　要　　資　　格	他奨学金との重複	対　象　学　年	金　　額	給付・貸与の別	募　集　人　員（全国で）	募集要項 の ＜請 求 先＞	申請書類 の ＜提 出 先＞	提出期限
大学とりまとめ型	令和9年度（第24期）奨学生 公益財団法人 アイコム電子通信工学振興財団	令和9年度に大学・大学院で電子通信工学関係を学んでいる者であって、次の①及②のいづれかに該当する者 ①大学生は給付の時期に3年生以上であること ②大学院生は給付の時期に在学のこと :＊民間企業等から報酬を得る場合は応募をご遠慮ください。	可	令和9年度（2027年） 学部：3・4年生 大学院：1・2年生	月額：6万円 （給付期間：1年間） 令和9年4月1日～	給付	90名予定 （全国） ＊予算の関係で変更の場合有	アイコム電子通信工学振興財団（奨学生）	（11/30 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を学生支援チーム①窓口へ依頼をすること）	令和8年 12月1日（火）～ 12月15日（火） （12月15日（火）消印有効）
大学とりまとめ型	2026年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2026年4月1日現在、大学（学部、大学院）に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。（応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等） ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2026年4月1日時点で 学部生・大学院生	月額　3万円(学部生) 月額　5万円（大学院生）	貸与	若干名	大学 （学生支援チーム）	学生支援チーム	~~(1次募集) 4/24(金)必着~~ ~~(2次募集)　7/27(月)必着~~ ~~(3次募集)10/23(金)必着~~ ~~(4次募集) 2027.1/22(金)必着~~ (注)3・4次募集は、就業最終学年申請不可

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限　：　2027年1月31日　（それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）